

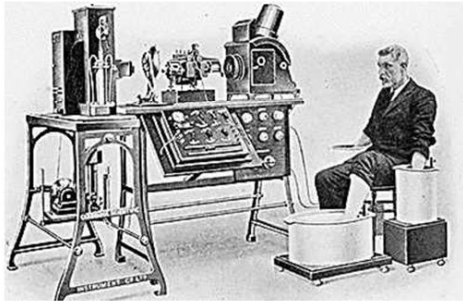
# 医療安全における多職種連携 臆せず物言える環境とは

虎の門病院医療安全部  
中島 勸

近代の医療の進歩は常に工学の進歩によって成し遂げられてきた

## 医療機器開発の始まり

1903 アイントホーフェン Electrocardiogram



1924年 ノーベル生理学・医学賞

## 医療機器開発の始まり

近代の医療の進歩は常に工学の進歩によって成し遂げられてきた

1940～1950年

第2次世界大戦による電子・通信工学の進歩

⇒医学・医療分野への平和利用

治療機器      人工透析器、人工心肺

電子計測器      心電図、モニター、ペースメーカー



ジョン・ギボン

1953年 世界で初めての人工心肺による開心術で18歳女性の手術に成功

## 医療機器開発の始まり

近代の医療の進歩は常に工学の進歩によって成し遂げられてきた

1940～1950年

1950年代 自動生化学分析器の開発開始



1954 Skeggs オートアナライザー

1960～70年代に大量の検査処理が可能に  
⇒臨床検査の普及

## 医療機器開発の始まり

近代の医療の進歩は常に工学の進歩によって成し遂げられてきた

1940～1950年

1950年代 自動生化学分析器の開発開始

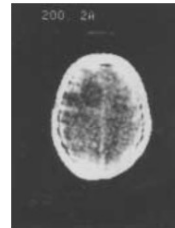
1970年代 医用画像の10年

X線CT (1972)、MRI (1977)、ポジトロンCT

⇒医学の教科書の内容が一新



EMIスキャナ  
Godfrey Hounsfield



初の頭部CT画像  
スライス厚1cm

ノーベル生理学医学賞

1979 X線CT ハウンズフィールド

2003 MRI ラウターバー、マンズフィールド

近代の医療の進歩は常に工学の進歩によって成し遂げられてきた

## 医療機器開発の始まり

1940～1950年

1950年代 自動生化学分析器の開発開始

1970年代 医用画像の10年

1980年代 医療機器の円熟期

現行機器のほとんどが完成ないし実用化

人工臓器、PTCA、ステント、治療用内視鏡、レーザー検査/治療機器、カラードップラー、超音波内視鏡、電子内視鏡、ヘリカルCT、MRA、MR血流測定、ESWL、内視鏡手術、ガンマナイフ

続きをご覧になりたい方は、  
以下QRコードから会員登録をお願いします



医療安全教育手法に基づく多職種人材育成共同利用拠点

多職種人材育成のための医療安全教育センター